

2022年度 一般社団法人天草本渡青年会議所

青少年委員会 年間事業計画

委員長 大中 龍
副委員長 井上 雅之
副委員長 森下 将吾

【活動方針】

資料の事前配信、終わりの時間を決めて会議するなどスムーズでメリハリのある委員会を開催し、円滑な事業実施のために報告・連絡・相談がしやすい雰囲気づくりを行い、委員会メンバー同士で切磋琢磨できる委員会を運営します。また、委員会の担いとして青少年健全育成事業の実施、青少年関係各種大会等の企画・実施及び協力、例会の企画、そして共通活動の会員拡大の実施があります。青少年事業や各種大会を通して子供達の未来を広げたいと考えています。そして、担当する例会は会員にとって実りある例会を開催し、共に学び成長する仲間を増やしていきけるように活動していきます。

【事業内容】

[活動概要①] 青少年健全育成事業の実施

■児童または青少年の健全な育成を目的とする事業（定款第4号 1項 2号）

事業目的：子供たちの視野を広げ、様々な物事に対して想像力を高めてもらえることを目的とします。

K G I：事業に参加した100%の子供達の視野を広げ、想像・考える力を上げます。

K P I：子供達と100%の力で全力で取り組み、考えることをサポートします。

事業概要：日常生活とは違う世界に触れる機会を提供し、初めて合う仲間と打ち解け合うことで他者への想像力と自分の可能性について見つめ直す事業を実施します。

パートナー：天草市教育委員会、苓北町教育委員会、上天草市教育委員会、天草本渡ライオンズクラブ、天草ケーブルネットワーク株式会社、天草市、上天草市、苓北町

[活動概要②] 青少年関係各種大会等の企画・実施及び協力

■児童または青少年の健全な育成を目的とする事業（定款第4号 1項 2号）

事業目的：健全な青少年の育成とチーム内外の親睦を図ることを目的とします。

K G I：大会開催時の委員会メンバーの関わり方を100%にします。

K P I：賞状や景品等の準備、協力団体との連絡など1回以上委員会メンバーが準備に携わるように役割を配します。

事業概要：関係団体と協力し、各種大会の運営が円滑に進むように努めます。

パートナー：天草市サッカー協会、天草本渡ライオンズクラブ

[活動概要③] 例会の企画及び設営と運営並びに議事録の作成・保存

■会員研修及び会員との交流を深める事業（定款第4号 1項 8号）

事業目的：青年会議所では、目指すべき運動の方向性や政策をメンバー間で確認し、メンバー同士の親睦を深め、さらにはメンバーが自己研鑽する場として、毎月例会を開催しています。出席率の向上と出席したメンバーが有意義な時間を過ごす場となることを目指し、円滑で有意義な例会運営を行うことを目的とします。

K G I：例会への委員会メンバー出席率80%を達成します。

K P I：委員会メンバーへ例会の出席確認を100%行います。

事業概要：メンバーのスケジュール調整と不参加の理由をしっかりと確認し、できるだけ参加が出来るようにフォローをします。

パートナー：株式会社肥後銀行天草支店

[活動概要④] 会員拡大の実施

■会員研修及び会員との交流を深める事業（定款第4号 1項 8号）

事業目的： J C I天草本渡の魅力を多くの方に知ってもらい、会員拡大へ繋げることを目的とします。

K G I： 7名の会員拡大を行います。

K P I： 委員会メンバーが1名以上候補者を選出し勧誘します。

事業概要： 委員会メンバーにJ Cについて理解してもらい、自ら候補者を誘うことで会員拡大を目指します。
(方法・手段)

パートナー： 各事業所

[活動概要⑤] 周知活動の実施（天草の海のゴミ拾い）

■会員研修及び会員との交流を深める事業（定款第4号 1項 8号）

事業目的： ゴミ拾いを行うことで天草の海を守るとともに、青年会議所という組織を知っていただき興味を持ってもらえることを目的とします。

K G I： メンバーのゴミ拾いへの参加100%を目指します。

K P I： メンバーへの案内を月に2度行います。

事業概要： メンバーがゴミを拾うことで地元への興味関心を持ってもらい、会員であるという自覚を持ってもらい、毎月の活動写真をSNSなどで発信することによって周知につなげます。
(方法・手段)

パートナー： 茂木根海水浴場・リップランド周辺・富岡海水浴場周辺・本渡港周辺・リゾラテラス周辺・倉岳海水浴場周辺・高浜海水浴場周辺・海鮮蔵付近・イルカセンター付近

[活動概要⑥] 普通救命講習資格取得及び更新の推進

■会員研修及び会員との交流を深める事業（定款第4号 1項 8号）

事業目的： 普段の日常の中そしてJ C活動等においても救命行為を必要とする場面に所属メンバーが遭遇した際、応急手当などの対応を即座にできるようになることを目的とします。

K G I： メンバーの普通救命講習取得者を100%にします。

K P I： 100%のメンバーに講習を受講してもらいます。

事業概要： メンバーの普通救命講習Iの新規取得と再受講を目指し例会企画にて講習を実施します。
(方法・手段)

パートナー： 天草広域連合中央消防署

【SDGs】
該当番号

【4】【7】【11】【12】【13】【17】